

平成26年3月31日

## 平成25年度文化庁長官表彰（文化芸術創造都市部門）

## 受彰都市の決定について

文化庁では、このたび、平成25年度文化庁長官表彰（文化芸術創造都市部門）の受彰都市を決定しましたので、お知らせします。

## 1. 表彰の概要

文化芸術の持つ創造性を地域振興、観光・産業振興等に領域横断的に活用し、地域の特色を生かした文化芸術活動や社会課題の解決に、行政と住民との協働、行政と企業や大学との協力等により取り組み、特に顕著な成果をあげている市区町村に対し、文化庁長官が表彰する（平成19年度より実施）。

## 2. 受彰都市

・八戸市（青森県） ・いわき市（福島県） ・千曲市（長野県） ・尾道市（広島県）

## 3. 表彰状授与日（予定）

・4月30日（水） 千曲市  
・5月2日（金） いわき市  
・5月8日（木） 八戸市  
・5月13日（火） 尾道市

※受彰都市において、文化庁長官から各自治体の長に対し表彰状を授与します。

（担当）

文化庁長官官房政策課

課長 平林 正吉（内線2803）

課長補佐 山崎 英司（内線2804）

総務係長 伊藤 進吾（内線2806）

電話 03-5253-4111（代表）

# 八戸市（青森県）

## 【自治体のあらまし】

青森県八戸市は、太平洋に臨む青森県の南東部に位置する都市であり、平成13年4月に特例市へ移行した。臨海部には大規模な工業港、漁港、商業港が整備され、その背後には工業地帯が形成されているため、優れた漁港施設を有する全国屈指の水産都市であるとともに、北東北随一の工業都市となっている。平成17年3月に合併した南郷区（旧南郷村）は、「ジャズとそばのまち」として知られており、ブルーベリーなどの地場産品を生かした特産物の開発にも取り組んでいる。

人口 238,773 人（平成26年2月28日現在）

## 【文化芸術創造都市への代表的な取組】

八戸市では、伝統文化から新しい文化まで、多種多様な分野で活発に繰り広げられている市民の特色ある文化活動を「多文化」と定義し、その「多文化」を推進することで地域活力の創出を図っている。また、まちの各分野における諸課題を横断的・総合的に解決する手法として、市民力の源となる「アート」に着目し、様々なアートプロジェクトを展開しながら、新たなまちづくりを推進している。

### ●フィールドミュージアム構想

八戸市全域を「屋根のない博物館」に見立て、市内に点在する観光資源を渚・食彩・祭りなど8つのミュージアムに分類することで、各ミュージアムにストーリー性を持たせた効果的な観光PR等を進め、八戸市全体の文化・観光振興につなげていく構想であり、平成18年12月に八戸市観光推進本部にて策定が承認された。

### ●八戸ポータルミュージアム「はっち」

地域資源を活用し新たな魅力を創出することにより中心街及び市全体を活性化するため、平成23年2月に八戸ポータルミュージアム「はっち」が開館した。「はっち」は市内の観光スポットに誘うポータル（玄関口）としての役割を果たすミュージアムであるとともに、賑わい創出・文化芸術振興・ものづくり振興・観光振興を分野横断的に展開することで八戸を元気にするプロジェクトでもある。



八戸ポータルミュージアム「はっち」

館内にはアーティスト用のレジデンス施設を擁しており、年間10組以上のアーティストが施設に滞在しながら、八戸固有の文化や魅力など地域資源の再発見につながるコミュニティアートプログラムを展開している。その結果、中心街の歩行者通行量増加やアーティストの定住といった成果を挙げており、平成25年には市民が主体的に地域づくりに参加できる仕組みが評価され、「グッドデザイン賞」も受賞している。



アートプロジェクト  
「はっち流騎馬打毬」

### ●南郷アートプロジェクト

平成17年に合併した南郷区のまちづくりの一環として、ダンスを基軸に置いたアートプロジェクトを平成23年度から実施している。ダンスや郷土芸能、演劇などのパフォーマンスが家々を巡る「南郷コシツ」や、小学生や地域住民とのダンス映画製作、ジャズバンドとともに創作するダンス公演など、ユニークな企画を数多く実施している。また、平成25年度には、閉所となる保育所において、地域の若者たちとともに企画運営したアートイベントを実施した。



小学生や地域住民を巻き込んだ  
ダンス映画の製作

### ●工場アート

市内に数多くある工場を景観・観光・文化・産業など多角的な視点で捉え直し、地域資源としてその魅力を発信していくため、平成24年度から様々な試みを実施している。特に、平成25年度からは「八戸工場大学」を開校し、工場を多様な文化的切り口で読み解く講座やワークショップを開催している。また、市内工場の協力のもと、受講生とアーティストらによる「八戸工場大学文化祭ー工場サイコウ」を開催するなど、工場を素材にした多様なアートプロジェクトを展開している。



八戸工場大学での講義

### ●伝統祭事「八戸三社大祭」、「八戸えんぶり」

「八戸三社大祭」は約290年の歴史と伝統を誇る八戸を代表する山車祭りで、豪華絢爛な山車が運行するほか、古式ゆかしい神輿や虎舞などが観客を楽しませている。「八戸えんぶり」は、太夫と呼ばれる舞手が烏帽子を被って頭を大きく振る（<sup>す</sup>摺る）動作が印象的な、豊作祈願のお祭りである。



八戸えんぶりの様子